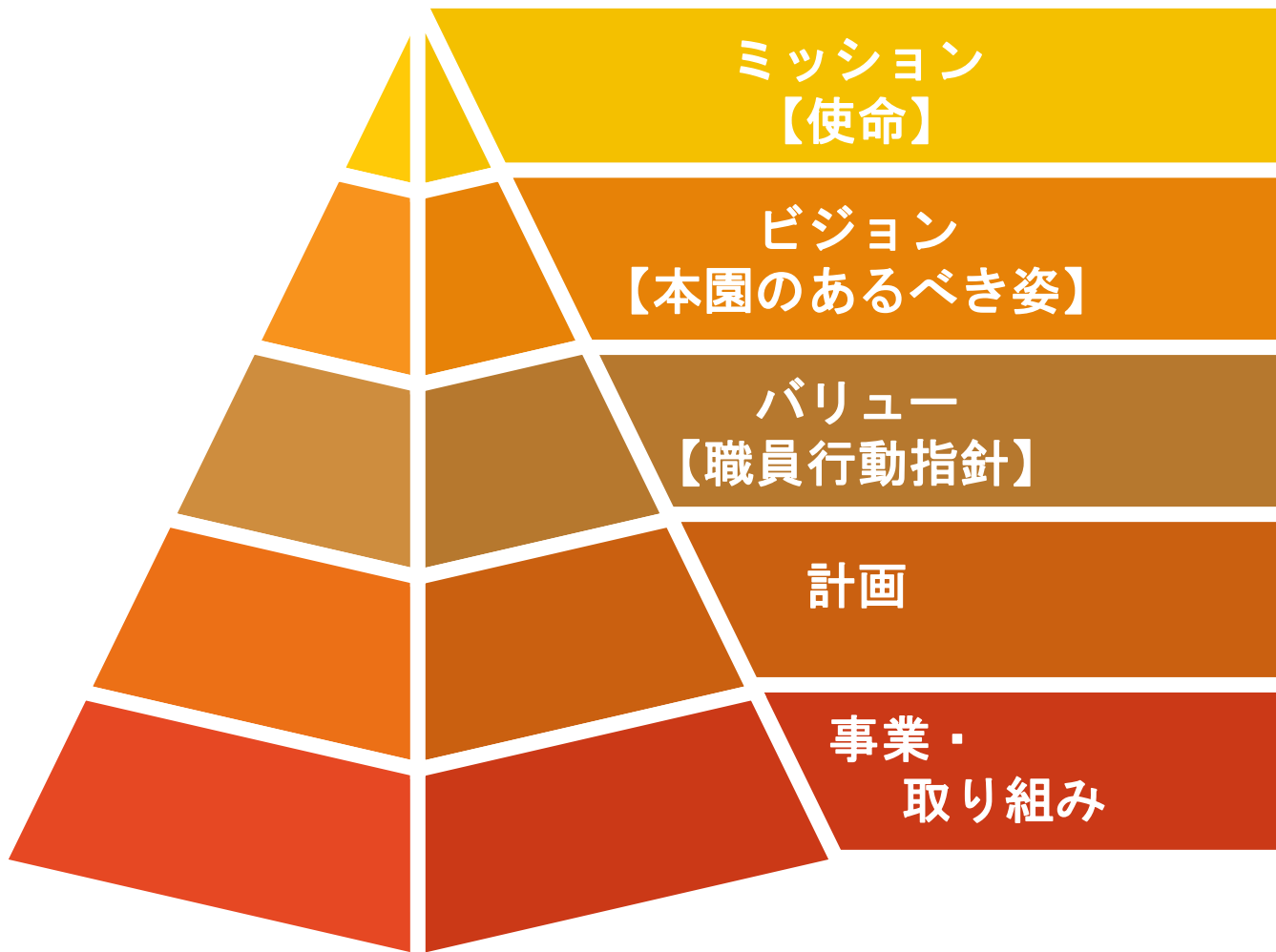




Ikuta Himawari Kindergarten Grand Design 2024-2030

2024年4月1日制定



本園のミッション【使命】

「こども一人ひとりの人格を
尊重し、幸福に育成すること」



本園のビジョン【あるべき姿】

「げんき・ゆうき・こんきの心を持ち、
世界で活躍する人材を育成するこども園」



**2026年に創立60周年を迎えるにあたり、新たな6か
年の中長期計画**

**「Ikuta Himawari Kindergarten Grand Design
2024-2030」を策定しました。**





1. Concept(基本構想)

本園のビジョン
【生田ひまわり幼稚園のあるべき姿】



「げんき・ゆうき・こんきの心を持ち、
世界で活躍する人材を育成するこども園」

【職員行動指針】

- ・ 笑顔で受容的・共感的・応答的に全ての人に接していきます。
- ・ 粘り強く、情熱を持ってやり抜く力を大切にしていきます。
- ・ 教育・保育を探求し、創造していく力を伸ばしていきます。
- ・ 子どもの無限の可能性を信じ、ほめて伸ばす人間教育を行います。



2. Overview(概要)

名称 : 「Ikuta Himawari Kindergarten Grand Design 2024-2030」

期間 : 2024年4月1日～2030年3月31日【6か年】

1年ごとに評価、反省、改善を行う。

基本方針 :

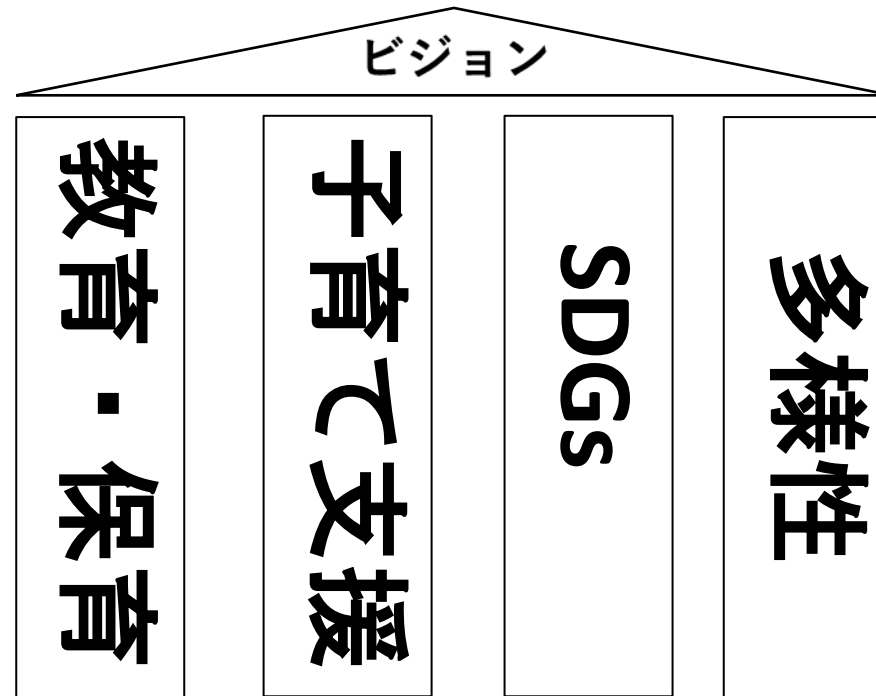
1. 「げんき・ゆうき・こんきの心を持つ世界で活躍する人材」を輩出するための教育・保育環境を整備します。
2. 本園に縁する全ての人に安心して生活できる環境・居場所作りを継続しつつ、「**地域子育て支援の拠点**」を構築します。
3. 園児、保護者、教職員、卒園生、地域をはじめとした本園に縁する皆様と2030年への目標を共有し、連携・協力して各種の取り組みを推進します。

3.Strategy(取り組み)

Ikuta Himawari Kindergarten Grand
Design 2024-2030

地域に開かれた
園づくりを目指し
毎年公開保育を実施

こども
まんなか



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

経営基盤の構築
持続可能な園づくりに
発展するための基盤を確立

①教育・保育

1. 多様な遊びを中心とした教育・保育の深化・可視化
2. 遊環構造を採用した子ども中心の環境を通して行う教育・保育の深化・可視化
3. 安心・安全で子どもが豊かな創造力を発揮できる保育内容の醸成
4. 主体的な遊びを通して非認知能力を育成できる保育内容の醸成



②子育て支援

1. 地域の子育て世帯支援策の拡充・充実
2. 地域資源の活用・交流の促進
3. 地域子育て世帯への情報提供、子育ての輪の構築



③SDGs(持続可能な開発目標)

- 1.教育・保育内容にSDGs教育の推進
(SDGs図書コーナーの設置)
- 2.食育を通してSDGs教育を推進
- 3.地域や社会と連携し、SDGsを推進



④多様性

- 1.インクルーシブな教育・保育の推進
- 2.多文化共生社会の実現に向けて発信
- 3.誰も置き去りにしない子どもの主体性を大事にした教育・保育の実現



遵守事項

持続可能な組織作りとして

- 1.こどもの命を守ります。
- 2.個人情報を守ります。
- 3.女性活躍社会の模範組織として労働環境を整備します。
- 4.園環境を整備します。
- 5.教育・保育の情報発信をします。
- 6.本園の価値向上を図ります。



令和5年度の取組の評価・反省

「保護者の視点」

- ・ 教育方針「げんき・ゆうき・こんき」は知られているが、本園のミッション(使命)が浸透していないこと
- ・ 参観機会・園の教育・保育に触れる機会・保護者との交流機会の要望
- ・ 給食試食会の開催の要望
- ・ 園庭開放、子育て講座の開催日時・開催方法を再検討(参加者増加へ)

「教職員への視点」

- ・ 各種労務規程の整備・教職員への周知・徹底 女性活躍の模範組織へ

「地域の視点」

- ・ 地域に開かれた園づくりへ 子育て講座・イベント・交流の計画策定

令和6年度の取組目標

「地域に開かれた園づくり・子育て支援の充実」

- ・ 毎月の誕生日会の後に公開保育を実施し、給食試食会の実施
- ・ 園庭開放を月曜日から土曜日の各曜日の開催とし、多くの地域の未就学園児家庭が園で遊べる機会を提供
- ・ 子育て支援に関するイベントを開催【7月・9月・12月開催予定】

「異年齢交流・多様なかかわり合いの増加」

- ・ 異年齢の交流の促進(運動会を1歳から5歳まで一緒に開催を検討)
- ・ 保育内容で交流を促す機会の創出

「教職員が活躍しやすい・働きやすい職場環境の整備」

- ・ 労務規程の整備・改定 教職員が働きやすい雇用環境を実現！！